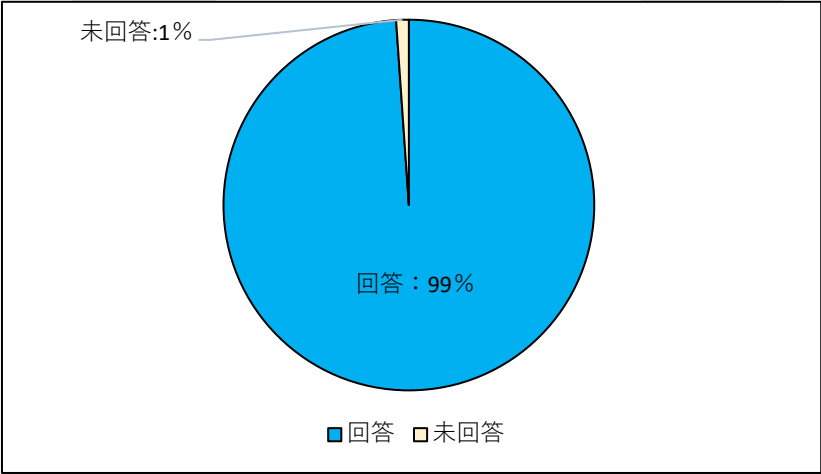
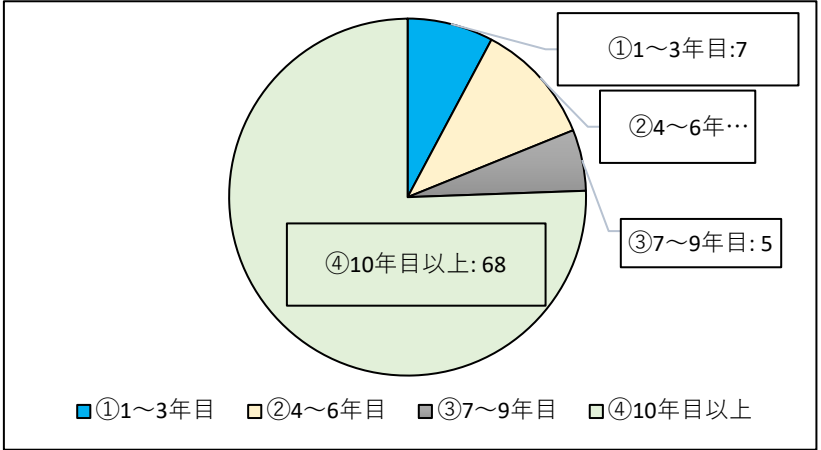


2025 年度

日本手術看護学会九州地区 分会研修

担当 佐賀

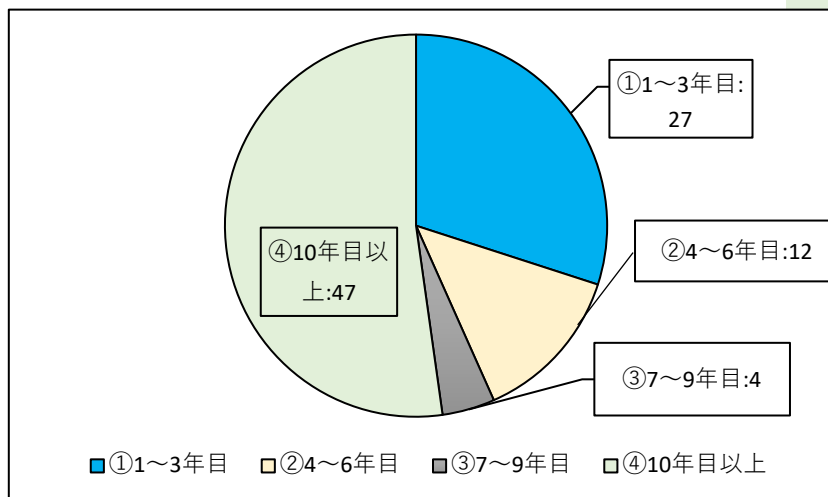
テーマ	アレルギーの対応について				
目的	手術中に発生する、局所麻酔中毒、アナフィラキシーショック、輸血副作用等の対応について理解でき、実践に活かすことができる。				
目標	事例を基にアセスメントを行い、実際のコミュニケーションや行動について理解できる。そして、多職種（麻酔科医師等）とも協働でき、チームで対応することができる。				
研修詳細	日時	2025 年	11 月	30 日	日曜日
	時間	13:00	～	15:00	
	場所	NHO佐賀病院 4F研修ホール			
	研修題名	チームで乗り越える手術室での危機			
研修結果	参加人数	学会員	22 人	非学会員	69 人
	回答数	90 人	回答率	98.9%	
	 <p>未回答:1%</p> <p>回答: 99%</p> <p>■ 回答 ■ 未回答</p>				
	<p>1. 看護師経験年数 n= 90</p>  <p>①1～3年目: 7</p> <p>②4～6年目: 10</p> <p>③7～9年目: 5</p> <p>④10年目以上: 68</p> <p>■ ①1～3年目 ■ ②4～6年目 ■ ③7～9年目 ■ ④10年目以上</p>				

研修結果

2. 手術室経験年数

n=

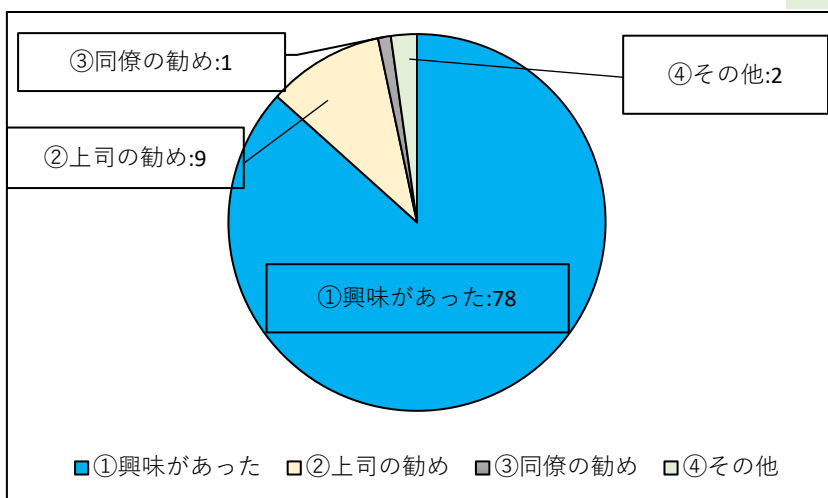
90



3. 研修参加の動機

n=

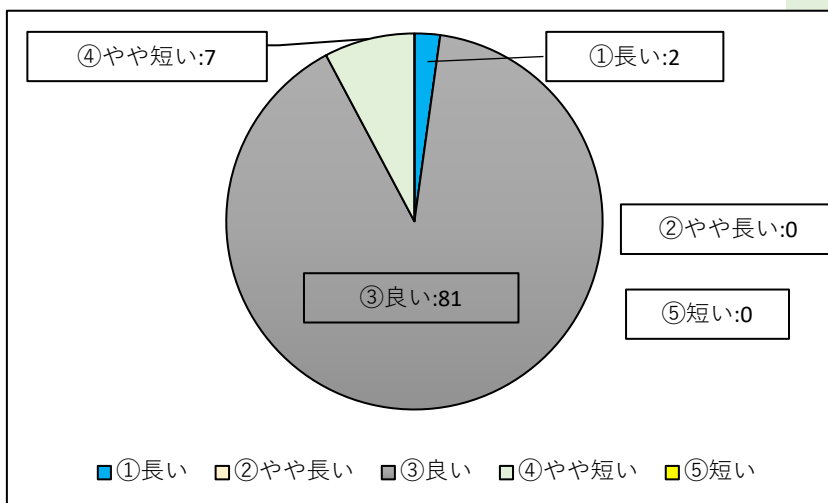
90



4. 研修時間について

n=

90

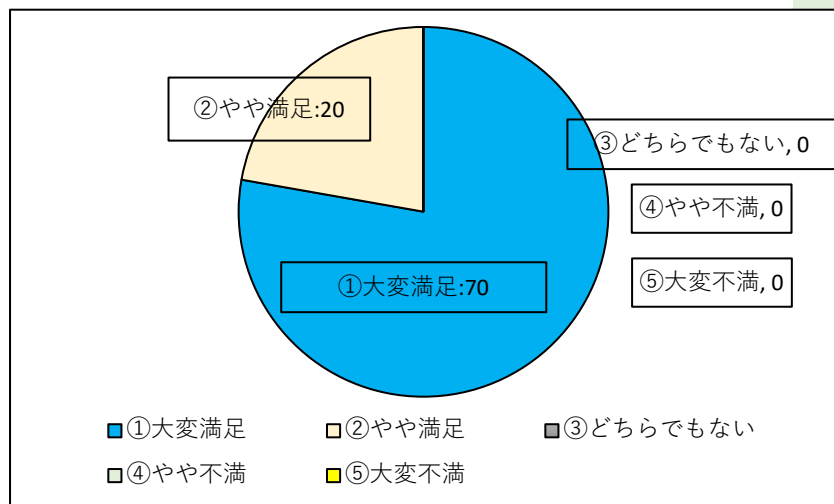


研修結果

5. 講義に対する満足度

n=

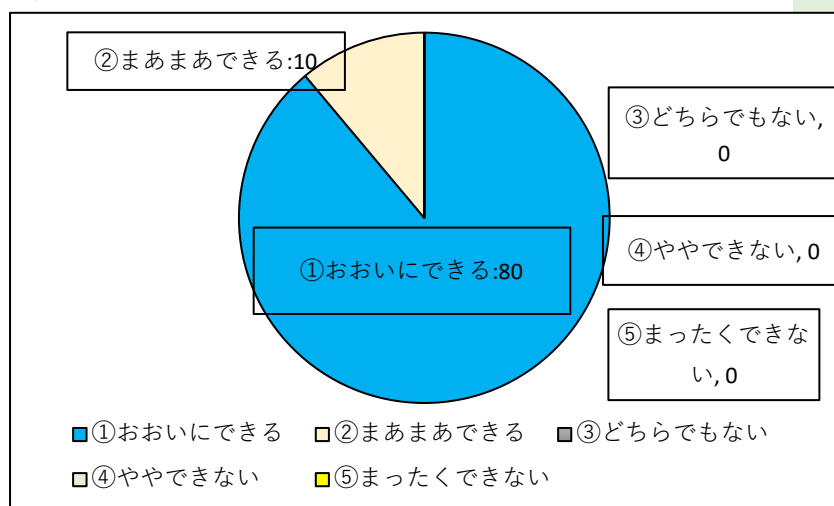
90



6. 今回の研修は今後の看護実践活動に活用できる

n=

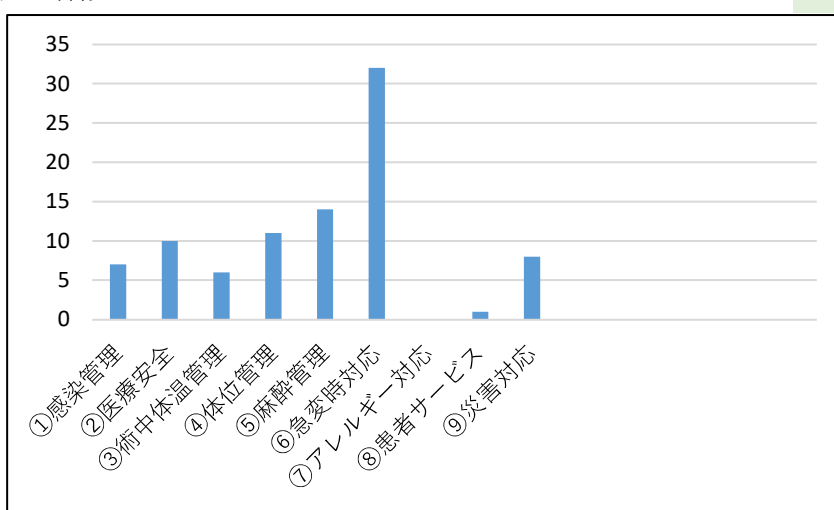
90



7. 今後、希望する研修テーマ

n=

89



研修結果	<p>8. 研修に関する意見（フリー記載）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても分かりやすい講義でした ・大変勉強になりました ・とてもわかりやすく面白かったです。また先生の研修を受けたいです ・麻酔科医師や外科系医師の講演はとてもよかった ・危機的状況に乗り越えられるよう、日々勉強を行っていきたい ・とても分かりやすく、また先生の講義を聞きたい ・ディスカッションもあり日頃の看護実践の根拠とも結びつきました ・スライドの配布、有難うございました。自部署の教育に使用させていただきます ・アナフィラキシーの対応の仕方を具体的に教えてもらって理解しやすかった ・手術室配置になってまだ数か月ですが、とてもわかりやすく勉強になりました
------	--